



ひばりっ子

教育目標・・・自ら学び、心豊かに生き生きと活動する児童の育成

―地域との関わりを大切に―

梅雨の季節になり、学校から望む山々の緑も、色濃くなりました。5月に植えたサツマイモや1年生のアサガオ、2年生の野菜もすくすくと育っています。

先日、福寿会やひばり野ボランティアクラブの皆様にあスレチックがある広場、スキー山、花壇等の除草をしていただきました。雨の晴れ間を見て外で遊ぶ子供たちも、気持ちよさそうです。本当にありがとうございました。

今月は、学習や学校行事等でも地域と関わる機会が多く、ひばり野小学校が舟見・野中地区の皆様を支えられていることを実感することができました。これからも地域との関わりを大切に教育活動を進めていきます。



アスレチックで遊ぶ子供たち

―さわやかあいさつ運動―



さわやかあいさつ運動

6月12日(月)から6月16日(金)まで「あいさつ運動」に取り組みました。ランチルームの号車の縦割りグループごとに参加しました。はちまきやたすきを身につけ、うちわを持って元気いっぱい挨拶をしていました。

二日目からは、入善町のさわやか運動の取組として、舟見、野中地区の区長さん、民生委員の方々等たくさんの方にも参加していただき、子供たちの挨拶の声も一段と大きくなりました。ご協力ありがとうございました。

今回の「あいさつ運動」では、相手の顔を見て挨拶をする子供が増え、うれしく思いました。今後も気持ちのよい挨拶ができるひばりっ子を目指していきます。



地域の方と一緒に

すてきな エピソード

あいさつ運動の期間中、うれしい出来事がありました。朝、1年生が一人で寂しそうに歩いていました。というのは、いつも一緒に登校する友達が、その日はあいさつ運動に参加するため、早く家を出発したからです。すると、ずっと前を歩いていた6年生がその子供のところまで戻り、「一緒に行こう」と優しく声をかけました。1年生は安心して学校まで歩くことができました。6年生の思いやり溢れる行動に感動しました。



敬老会に参加しました ―舟見地区6月18日(日) 野中地区6月25日(日)―

2年生は舟見地区の敬老会に、3年生は野中地区の敬老会に参加しました。子供たちは、お年寄りに楽しんでもらおうと、「ぼく・私のおじいちゃん、おばあちゃん自慢」や楽器の演奏等を元気いっぱい発表しました。子供たちの一生懸命な姿に、会場は笑顔と拍手に包まれました。



舟見地区敬老会(2年生)



野中地区敬老会(3年生)

4年総合「学ぼうひばい野の自然—舟川の生き物を育てよう—」

4年生は、6月19日（月）、総合的な学習の時間にバス「のらんまいか〜」に乗って舟川（バーデン明日付近）へ行きました。「舟川の生き物を育てよう」のテーマのもと、舟川の水中生物を探しました。

活動の前には、地域の秋田さん、村田さん、朝倉さんの3名の方々から、生き物を捕まえるコツ、気を付けること等聞きました。始めは恐る恐る川の中を歩いていた子供たちですが、慣れてくると膝まで水に浸かりながら、カジカやヤゴ、カワニナ、カワガエル、サワガニ等の生き物を捕まえていました。

活動を終えて、「カジカは水の流れが少し速いところの石の下にかくれているよ」「川にもオタマジャクシが泳いでいる」「きれいな舟川にはたくさんの生き物がいる」などと話し、たくさんの発見があったようです。教室では学ぶことができない貴重な体験になりました。



生き物を探す子供たち

—家庭学習ノートで学力UP!—



家庭学習ノート

今年度、ひばり野小学校では、「目標時間を決めて、進んで家庭学習に取り組むことができる児童」の育成を目標の一つに掲げて、取り組んでいます。具体的には、毎日「学年×10分間以上」家庭学習に取り組むことができるようになることです。

これまで、「ひばりっ子パワーアップ週間」において、家庭学習の振り返りを2回行いました。どの学年も、毎日「学年×10分間以上」家庭学習に取り組むことができる児童が増えてきており、うれしく思います。これも、ご家庭のご協力のおかげです。

さらに、主体的に学習に取り組むことができるように、「家庭学習ノート（ジャンボール三世の表紙）」の活用をお勧めします。「家庭学習ノート」は、漢字練習や計算練習、日記等、子供たちが自分で考えた課題に取り組めます。ご家庭では、「できたね」「毎日続けているね」などとほめてあげてください。「継続は力なり」です。「家庭学習ノート」で学力UP!を目指しましょう。

—避難訓練(火災対応)—

6月2日（金）に火災対応の避難訓練を実施しました。2時間目に給食室から出火という想定で行いました。雨天のため、体育館への避難となりました。

避難にかかった時間は2分41秒。子供たちは、ハンカチで口を押えて素早く行動していました。事後の振り返りカードからは、真剣に参加した様子が伺え、うれしく思いました。

- どこに逃げるのか、放送をよく聞いてよかったです。（2年）
- 非常ベルが鳴ったら、すぐに手を止めて素早く並び、ハンカチを口に当てて避難することができました。（3年）
- 家ではどのように避難したらよいか、家族と話し合う必要があると思いました。（6年）

今後「自分の命は自分で守る」ことができる児童の育成を目指して、不審者や地震の対応の避難訓練も実施する予定です。

—スポーツテスト—

6月14日（水）に全校でスポーツテストを実施しました。この日に測定したのは、ボール投げ、反復横跳び、立ち幅跳び、上体前屈、上体起こしの5種目です。子供たちは、毎日、業間のチャレンジタイムで3分間走の後、大縄跳びなどの学級で考えた運動を行っています。さらに、通学の際にも長い距離を歩いています。どのような結果が出るのか楽しみです。

危険い 川での水遊び

ひばり野小学校の校区には、川や農業用の水路がたくさん流れています。学校では、近くへは行かないように繰り返し指導をしています。特に、舟川には大人の胸まで浸かるような深みがあり、大変危険です。家庭や地域でも声をかけていただくようお願いします。